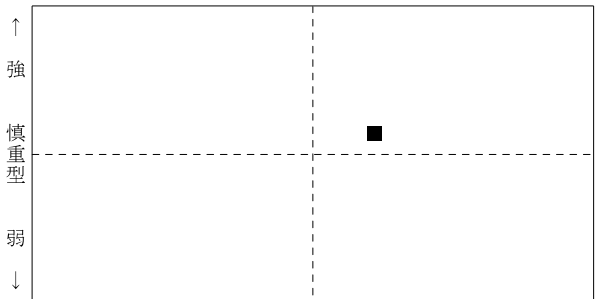
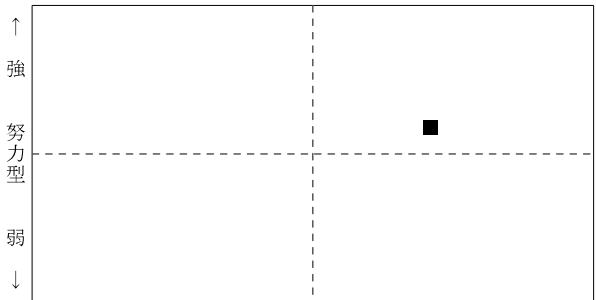
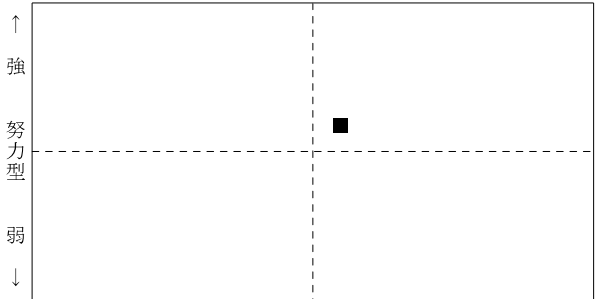
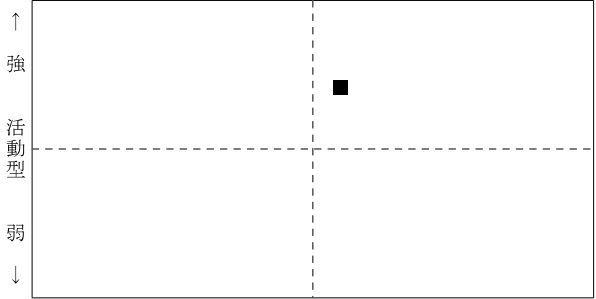


【本人の性格特性】

■印が本人の位置



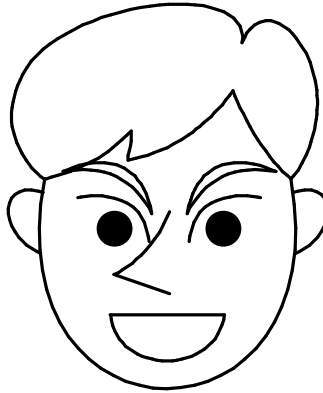
【心理要素イメージ】

眉の太さ：指導性  
 瞳の直径：達成欲求  
 鼻の高さ：顕示欲求  
 顔の輪郭：性格類型

眉の傾き：従順性  
 目の傾き：達成欲求+求知欲求  
 口の形状：親和欲求+協調性

逆三角顔 = 思索型  
 エラ顔 = 積極型  
 細長顔 = 自制型

丸顔 = 活動型  
 角顔 = 努力型



【自己評価】

意欲・ヤル気				管理・対人能力				思考能力							
積意根責決指リ自調折独現洞企専情	極欲気任断導 己整衝創状察画門報	実熱強感勇力ダ信力斬分力立知活	行意さ気 頼	B	A	A	B	A	B	C	B	B	B	C	D
A				B				C							

【採用判定】

定着性・安定性 = 2

CUBICの判定結果=「B」

【判定結果A】予測推定値（見所）

(1) 一般的職場状況での可能性		56
(2) 海外など精神力の必要な職務		65
(3) 足腰のよさが武器になる職務		63
(4) 集中力、緻密さの必要な職務		61
(5) 標準化された仕事や工場労働		56

【判定結果B】当人の傾向

「内勤型職務」  ◆  「外勤型職務」  
 「組織型人間」  ◆  「非組織人間」

【判定結果C】大まかな職業興味領域とその方向性

- 「最適」企画、組織の運営、経営管理のような仕事
- 「適切」研究的、探索的な仕事や活動の領域
- 「適切」物を対象とする、具体的で実際的な仕事
- 「適切」営業など対人的接触をとまなう仕事
- 「適切」規則や慣習に従った行動、事務的な仕事
- 「適切」音楽、創作、文芸など芸術的な仕事や活動

【面接時の注意点】

積極性と求知欲求の指数がどちらも高いときは何にでも興味を持ち、関わろうとする。「適性検査の結果には積極的に新しいものを採り入れていくほうだと出ていましたが、自分ではどう思いますか。また、どんな場面でこのような面があらわれますか」

共感性と達成欲求は相容れない要素であり、両方が高いということには矛盾がある。「あなたは目的のためには手段を選ばない面と相手の気持ちを押し測る面があるようですが、どう思いますか。どのような場面でそれぞれの面が出てくるのでしょうか」